

株式会社デサフィオ



[創業年] 2004 年(平成 16 年)
 [売場面積] 91.8 m²(27.9 坪)
 [事業従事者数] 6.5 人
 [営業時間] 9:00~18:00
 [定休日] 土・日曜日、祝日

[商品構成]

・ヨーグルト 59.1%
 ・牛乳 2.0%
 ・サブリ 1.0%
 ・米 5.6%
 ・その他 32.3%

[店舗所在地] 東京都八王子市別所 1-12-5

[URL・SNS] <https://desafio.jp/>

[経営理念]

経営理念として「お客様本意」です。お客様「本位」ではなく「本意」として
いるところに意味があり「お客様の本当の気持ちを大切にし、まごころのこもっ
たサービスを提供したい」という想いを大切にしたい。

「まごころ」をコンセプトに、幅広い高齢者向けサービスを展開

[お店の概要]

東京都八王子市に店舗があり、主に高齢者を対象にするさまざまなサービスを提供している。社名にある「デサフィオ」は、スペイン語で「挑戦する」という意味で、その名の通り、多岐にわたる事業に挑んできた。

もともとは、同社の現代表の父が営業していた新聞店を継いだ。そして、2004 年に株式会社デサフィオを設立。2010（平成 22）年に、高齢者生活支援事業として、ハウスクリーニングサービス事業を開始。2016（平成 28）年に森永乳業の特約店として牛乳など乳製品の宅配サービスを開始。新聞



牛乳宅配を含む
まごころ FC 事業を展開

事業は、2019（令和1）年に撤退している。

現在は、ちょっとしたレベルから本当に困ったレベルまで、主として高齢者を対象に「まごころサービス」としてさまざまな事業を展開している。

高齢者向けの「まごころサービス」は、20分1,000円で、買い物代行や草むしり、庭の木の剪定、電球の交換、PCの初期設定など、ちょっとした困りごとに対応。ハウスクリーニング事業は、エアコン、キッチンや風呂場のクリーニングから、高圧洗浄器を使った家全般にわたるクリーニングを引き受ける。

こうしたなかで、売上の7割近くを占めるのが、乳製品の宅配サービスだ。同社のサービスを担っているのは主に女性で、乳製品の宅配を昼間に提供するなど働きやすいよう考慮している。

【お店の経営ノウハウ】

売上の基盤となっている乳製品の販売では、トラブルの原因として多い現金での支払いをキャッシュレス決済に切り替えた結果、現在では98.8%がキャッシュレスだという。

配達エリアは、東京都を中心に近隣まで1都6県に及び、昼間に宅配している。こうした広域での配達を支えているのが、戸別ではなく、郵便局の「ゆうパック」を使った宅配で、配達全体の6割強まで増えている。「ゆうパック」の送料は、同社が担っているが、各戸配達の手間や衛生面を考えるとコストをかけても見合うという。

もちろん、各戸配達の家配での衛生面でも、受け箱のクリーニングを徹底し、なおかつ半年で交換するなど細心の注意を払う。

店舗では、安眠するための「快眠サロン」など健康サービスを提供。店舗前には日替わりで書き換える手書き看板を出し、高齢者が気軽に相談しやすい場づくりを行っている。



乳製品の宅配に「ゆうパック」を利用



乳製品の戸配用受け箱はクリーニングを徹底



店舗前に手書き看板設置して入りやすい雰囲気